

「災害支援ナース」の派遣に関する覚書を締結

災害時や、新興感染症の発生・まん延時に、県が行う「災害支援ナース」の派遣に関し、島根県看護協会との連携を図るため、覚書を締結します。

1 覚書調印式

- (1) 日 時：令和7年3月25日(火) 14時20分から
- (2) 場 所：県庁3階 301会議室
- (3) 出席者：島根県看護協会

| | | |
|-------|--------|-----------------|
| 会 長 | 池田 康 枝 | (い け だ や す え) |
| 副 会 長 | 渋川 あゆみ | (し ぶ かわ あ ゆ み) |
| 専務理事 | 原 徳 子 | (は ら の り こ) |
| 常任理事 | 田中 真 美 | (た な か ま な み) |
| 事務局長 | 山根 雅 之 | (や ま ね ま さ ゆ き) |

島根県

| | |
|-------------|-------|
| 知 事 | 丸山 達也 |
| 健康福祉部医療統括監 | 谷口 栄作 |
| 健康福祉部次 長 | 岡本 成生 |
| 健康福祉部医療政策課長 | 糸賀 晴樹 |

2 覚書の概要

- (1) 県看護協会は、災害時に、県が行う「災害支援ナース」の派遣調整にあたり、活動内容等の検討や、派遣する「災害支援ナース」の選定等について、県に助言又は協力する。
- (2) 県は、「災害支援ナース」の派遣が多数又は長期に渡る場合など、必要に応じ、県看護協会に派遣調整業務を委託することができる。
- (3) 県と県看護協会は、平時から緊密に連携し、研修や訓練の実施により、円滑な派遣体制の構築に努める。

【参考】

- 災害支援ナース（令和6年4月施行の改正医療法により法制化）
被災地等に派遣され、地域住民の健康維持・確保に必要な看護を提供するとともに、看護職員の心身の負担を軽減し支える看護職員で、国が実施する養成研修を修了し、登録された者。
災害支援ナースの所属施設は、平時から都道府県と派遣協定を締結し、災害発生時等に都道府県からの要請により、派遣協定に基づいて派遣。
- 災害支援ナース派遣協定締結施設（令和7年3月1日現在）
県内21施設（所属する災害支援ナースの数 45名）